

加賀市版「生涯活躍のまち」構想（案）に対する意見公募結果について

加賀市版「生涯活躍のまち」構想（案）について、下記のとおり意見公募（パブリックコメント）を行ったところ、5件のご意見が寄せられました。

記

1 意見公募の概要

案件名	加賀市版「生涯活躍のまち」構想（案）
公募期間	平成 29 年 1 月 18 日（水）～2 月 14 日（火）
周知方法	広報かが、市ホームページ、人口減少対策室、山中温泉支所、各出張所、各図書館、各地区会館で供覧等
提出方法	持参、郵送、メール、ファクス

2 意見公募の結果と市の考え方

	意見の概要	市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none">・人口 6 万人維持を実現するため、企業の立地環境の整備や税制支援を行い、大手企業を誘致して 25 年後に 15,000 人の雇用を創出する必要がある。・加賀市に土地を有していながら、未だに進出していない企業の問題点を問うことで環境整備の視点が見えてくる。・農業振興策として、諸規制の撤廃や専門家の育成が大事である。・数値化した目標値と具体策を練り、6 万人維持の実現に向けて取り組んでほしい。	<p>平成 52 年(2040 年)の人口 6 万人以上を目指し、平成 27 年(2015 年) 10 月に「加賀市まち・ひと・しごと総合戦略」を策定しました。</p> <p>基本目標として、「Ⅰ 仕事をつくり、安定した雇用を創出する」、「Ⅱ 新しい人の流れをつくる」、「Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「Ⅳ 時代に見合った地域をつくり、安心な暮らしを支える」、の 4 つを掲げ、それぞれ数値目標を設定し、その実現に向けた取り組みを進めています。</p> <p>企業を誘致し、安定した雇用を創出することは、基本目標Ⅰの実現に向け、大変重要な取り組みであり、いただいたご意見を参考に、今後も継続して取り組んでまいりたいと考えています。</p>

2	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流の促進と地域に開かれた温泉や飲食施設などを整備するのは良い。 ・若者向けシェアハウス、中高齢者向け住まいやコワーキングスペースも良いと思う。 ・移住者や地元で頑張っている企業を広報に掲載してはどうか。 ・加賀温泉駅前には病院やドラッグストアが目立つので、時間をゆっくりできるお店や子供たちが遊べる公園があるとよい。 	<p>多世代交流の促進、温泉や施設等の整備、若者向けシェアハウス、中高齢者向け住まいやコワーキングスペースについては、構想の具体的な進捗の中で検討していきます。</p> <p>移住者や企業情報については、加賀市定住促進協議会の移住ポータルサイトや移住ガイドブック「加賀でかがやく」等に掲載し、全国に向けて発信しています。</p> <p>加賀温泉駅前のご提案については、貴重なご意見として、今後の市政運営の参考にさせていただきます。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・起業を目指す移住検討者を支援するとともに、地元が移住者を受け入れ、ともに生活することでより良い地域が持続する。 ・子どもたちが地域の素晴らしさを体感できる取り組みを通して大人になっても住みたいと思えるようにできるとよい。 	<p>市では、ローカルベンチャー育成事業として、起業を目指す都市部の若者を地域おこし協力隊として委嘱し、起業に向けて支援していきます。</p> <p>また、加賀市定住促進協議会では、移住コンシェルジュを設置して「よろず相談」に対応し、現地案内も含め、移住者に寄り添ったサポートをしています。</p> <p>子どもたちが地域の素晴らしさを体感できる取り組みについては、貴重なご意見として、今後の市政運営の参考にさせていただきます。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・この事業についてもっと周知してほしい。 ・何が正解かが分からない大変な課題だと思うが、血税を注いで行う事業であるため頑張ってもらいたい。 ・政策を考える人と動く人は別だと思うので、その両方に魅力ある人材に関わ 	<p>事業の周知については、意見公募期間後の平成 29 年 2 月 28 日（火）に地域ケア政策ネットワーク代表理事の山崎史郎氏を講師に迎え、「生涯活躍のまち」について考える講演会を開催し、約 200 名の方にお越しいた</p>

	<p>ってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な中高年を増やすために健診内容やスポーツ施設を充実させたり、子どもに伝統文化に気軽に触れられる機会をつくって市に愛情を持てるようにしたりすると良いと思う。 ・加賀市の弱点（天候が悪く、暗い印象など）を逆手にとって特色ある生活（冬に外にでない山の生活など）に注目するのもよいと思う。 	<p>ました。</p> <p>事業については、今後とも、市ホームページで発信するとともに、SNS や報道機関を通じた情報発信にも取り組んでいきます。</p> <p>その他のご提案については、貴重なご意見として、今後の市政運営の参考にさせていただきます。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコは、健康破壊の第一の要因になっていることの周知・対策徹底を図ること。 ・受動喫煙の危害防止について、啓発・講習等を行うこと。 ・子ども・青少年の喫煙防止とともに、禁煙を促す抜本的施策を行うこと。 ・公共施設等で全面禁煙の徹底推進を図ること。 ・20代前半から30代、未成年者への禁煙が求められる。 ・様々な病気が喫煙・受動喫煙と因果関係があるため、啓発と対策を行い、住民の健康支援を行うこと。 	<p>貴重なご意見として、今後の市政運営の参考にさせていただきます。</p>